



CONTENTS

■ごあいさつ	2
■経営理念・経営方針	3
■業績概要(事業の概況)	5
■リスク管理債権及び金融再生法開示債権の状況	7
■業務運営の方針と体制(法令等遵守・リスク管理の体制)	9
■顧客保護等の管理体制	11
■地域貢献ディスクロージャー	17
■文化的・社会的貢献活動(地域密着型金融の取組み)	19
■親睦と交流の催し等	21
業務のご案内	
■各種業務のご案内(主要な事業内容)	23
■各種商品のご案内	25
■新しい商品・サービスのご案内	29
■手数料一覧	31
資料編	
■貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	35
■主要な業務の状況を示す指標	39
■預金等に関する指標	41
■貸出金等に関する指標	43
■有価証券等に関する指標	45
■自己資本の充実の状況等の開示について〈単体〉	47
■自己資本の充実の状況等の開示について〈連結〉	58
■信用金庫開示項目一覧	62
■組織と総代会制度 (事業の組織、理事・監事の氏名及び役職名)	63
■〈たんよう〉のあゆみ	65
■店舗・出張所、子会社等の概要 (事務所の名称及び所在地)	67

但陽信用金庫の概要

(平成20年3月末現在)

創業	大正15年6月10日
本店所在地	兵庫県加古川市加古川町 溝之口539番地
会員数	28,129名
出資金	10億47百万円
預金	5,384億円
貸出金	2,260億円
店舗数	30店舗 73出張所
常勤役員数	596名

営業地区

加古川市 高砂市 姫路市(旧飾磨郡家島町を除く)
 揖保郡 たつの市 朝来市 神崎郡 加西市 三木市
 小野市 西脇市 加古郡 明石市 神戸市西区・垂水区
 加東市

但陽信用金庫の現況 平成20年7月発行

本誌は、信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

私たちは地域の
「よろず相談所」でありたいと
願っています。

加古川市街より本店を望む



ごあいさつ

平素は、当金庫に対しまして深いご理解と格別のお心寄せを賜り、厚くお礼申し上げます。

わが国経済は、平成14年初めから景気回復に転じ、それ以降、輸出の高い伸びと企業収益改善に伴う設備投資の伸びを背景に緩やかな回復過程を辿りました。しかしながら、平成19年度前半は同様の回復基調が続いたものの、年度後半には米国のサブプライム問題に端を発した信用収縮の影響が深刻化し、円高による輸出の増勢鈍化や原油・原材料の高騰によるコスト増等から、足元の景気減速懸念が強まり、中小企業の景況感は厳しい状況となっております。

このような情勢の下、当金庫は、地元金融機関として少しでも地域の皆様のお役に立ちたいとの信念のもと、引き続き地域に密着した業務の推進に努めてまいりました結果、営業推進面、収益面ともに良好な実績をあげることができました。

これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。

このたび、当金庫の経営内容、業務の状況をより深くご理解いただきたく「たんよの現況2008」を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成20年度は、民営化された「ゆうちょ銀行」の取扱業務拡大や、「イオン銀行」等にみられる規制緩和の進展による他業態からの参入等金融機関の競合は更に厳しさを増すと思われます。

このような状況下、当金庫は経営の最重要課題である「コンプライアンス態勢」「顧客保護等管理態勢」並びに「リスク管理態勢」の確立・強化に努めるとともに、「よろず相談信用金庫」の実践を通じて、より一層、お客様の視点に立ったサービスの拡充や利便性の向上に努めてまいります。

何卒、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年7月

但陽信用金庫

理事長 桑田 純一郎